

[農学実践型教育プログラム] 活動紹介

福島大学〔農学実践型教育プログラム〕では、県内各地で地域の人たちと一緒に地域課題の解決に取り組んでいます。猪苗代フィールドでは、「食と農に関係する課題」を自由に見つけ、地域の皆さんと課題解決に向けて議論しながら解決案を探します。

特産品開発グループ 「みんな来なわしろ」



私たちのグループでは、猪苗代町のそばの認知度を上げることを目的にそばやその他の特産品を使ったガレットの新商品開発に取り組んでいます！

農業の活性化・6次化グループ



6次化を活性化し、猪苗代町の食をアピールしたいという想いで取り組んでいます。昨年、吾妻食品さんとコラボして6次化商品ブランド「KUWASSE」を立ち上げました。ブランド最初の商品であるトマト缶を完成させ、PRしていきます！

花き・園芸活性化グループ 「チーム^{はなはな}花華」



「猪苗代町の花の魅力伝えたい」をテーマに活動しています！猪苗代町では高品質な花を生産・販売していますが認知度が低く、後継者不足という課題があります。猪苗代町の花の良さを発見・発信し、花がより身近になってほしいと思い、活動しています！

里山保全・鳥獣被害対策グループ



小水沢地区全体で鳥獣被害対策を行っているにも関わらず、被害が絶えない理由を突き止めるべく、電気柵付近にセンサーカメラを設置し、調査をしています。対策の効果が最大限に発揮されるように、少しでも力になればという想いで取り組んでいます！

Q. 福大生に聞いてみました！

01. なぜ「福島大学食農学類」を選んだの？

- ・ 食べることが好きで、食と農について学んでみたいと思ったから
- ・ 1年次から実習があり、アクティブで楽しそうに感じたから
- ・ 農業に興味があったから
- ・ 新しくできたばかりの学類で、興味があったから
- ・ 食と農について一通り学んでからコースを選べる所に魅力を感じた
- ・ 農業経営と食品化学について、幅広く学びたかったから
- ・ 作業着のつながりがカラフルで可愛かったから
- ・ 地域との交流があるから

02. なぜ「猪苗代町」を選んだの？

- ・ 学生が主体となって町のために活動をする所に興味があった
- ・ 猪苗代町が好きな場所だったから
- ・ 会津地方の雰囲気が好きで、活性化に携わりたかったから
- ・ 先輩から猪苗代フィールドは楽しいと聞いていたから
- ・ 猪苗代町の観光スポットや食べ物に魅力があると感じたから
- ・ テーマを自由に決められ、自分たちのやりたいことができるから
- ・ 猪苗代町についてほとんど知らなかったため、猪苗代町を知りたいと思ったから
- ・ 観光以外の観点から猪苗代町を見てみたいから

猪苗代町地域おこし協力隊

Instagram

[INAWASHIRO_CHIIKIOKOSHI]



福島大学食農学類

Twitter

[@ShockR868]



猪苗代高校とも一緒に活動する時間が

ありました！猪高生も頑張ってます！

猪苗代高校 Twitter [@inako_tan9]

